

平成 30 年度シラバス

教 科	科 目	単位数	履修学年・クラス
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ(R)	2	3-1

1. 学習の到達目標

- ・英文読解力を身に付ける。
- ・受験に必要な単語力、文法力を身に付け、本文内の文法事項等、基本的な学習内容を学ぶ。
- ・平易な英語を使用することにより、英語を知る喜び、学ぶ楽しさを見つけ、英語に対する興味・関心や学習意欲を高める。
- ・基礎学習の徹底の機会を作る。

2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い	
1 学 期	LESSON3 [Don't Be Nervous!] 中間考査	単元を通して、「アガらない」方法について考えさせる。 文法：seem を用いた表現の習得	
	LESSON4 [The H. S. Student Restaurant] 期末考査	単元を通して、高校生レストランについて考えさせる。 文法：形式主語 it の習得	
2 学 期	LESSON5 [Why Is It That Shape?] LESSON6 [Kinjo Koji and the Coral Reef] 中間考査	単元を通して、モノの形について考えさせる。 文法：関係代名詞 what の習得 単元を通して、金城浩二とサンゴ礁について学習させる。 文法：過去完了形の習得	
	LESSON7 [Changing Language] LESSON8 [Do We Need That?] 期末考査	単元を通して、変化することばについて学習させる。 文法：関係代名詞の継続用法を習得 単元を通して、サービスが必要かについて考えさせる。 文法：無生物主語の習得	
	3 学 期	LESSON9 [Sleep] LESSON10 [Win for Our Nation] 学年末考査	単元を通して、睡眠について考えさせる。 文法：使役動詞の習得 単元を通して、祖国のために勝つことについて考えさせる。文法：知覚動詞を用いた文の習得

3. 評価方法・評価の観点

評価方法	考査による評価、提出物授業態度による
------	--------------------

評価の観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
評価の内容	コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。	英語を用いて、自分の考えなどを話したり書いたりする。	英語を聞いたり、読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解する。	英語の学習を通して、言葉とその背景にあるものの考え方や文化などを理解し、知識を身に付ける。

4. 使用教科書・副教材

使用教科書	COMET English Communication II (数研出版)
副教材	